

事業者名	扇港興産株式会社 小野支店	所在地	兵庫県小野市
事業内容	「LPガスユーザー宅に設置された機器により保安、検針、ガス残量情報等を取得する事業」		
補助事業者の概要			
1. 現地調査場所	書面回答		
2. 事業実施期間	令和2年9月5日～事業完了日: 令和3年1月20日		
3. 事業費用総額	350万円	補助金額	175万円
稼働・運営状況			
4. 令和2年度までのLPWA累計導入率	38.50%		
5. 集中監視センター設備	<input checked="" type="checkbox"/> 自社所有 <input type="checkbox"/> 共同利用		
6. 配送	<input checked="" type="checkbox"/> 自社配送 <input type="checkbox"/> 他社委託		
7. 保安	<input checked="" type="checkbox"/> 自社保安 <input type="checkbox"/> センター委託		
8.ー1			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>LPWAの設置先</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>パソコンの画面</p> </div> </div>			
8.ー2 検針値データの活用			
<input type="checkbox"/> システム連携 <input checked="" type="checkbox"/> 販売管理 <input type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input type="checkbox"/> 保安			
9. これまで導入しなかった、導入が進まなかった理由			
<input type="checkbox"/> 初期コスト <input type="checkbox"/> ランニングコスト <input type="checkbox"/> トータルコスト <input type="checkbox"/> 導入までの時間 <input checked="" type="checkbox"/> LPWAの知識がなかった <input checked="" type="checkbox"/> 補助金の認知不足 <input type="checkbox"/> その他			
具体的な理由	LPWAを認知していない。メーカー担当者から説明を受け導入に至った。		

10. 事業の導入で得られた効果(内容・数値)	
①検針業務	
<input checked="" type="checkbox"/> 作業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 日数 <input type="checkbox"/> 人数 <input type="checkbox"/> 費用 <input type="checkbox"/> 車両代・燃料費 <input type="checkbox"/> 読取りミス <input type="checkbox"/> 検針遅れ <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	通信端末の未設置先は自社社員が現場に行きメーター検針値を確認している。LPWA導入件数が増えるごとに検針に3日かかっていたものが2日間に、2日間かかっていたものが1日で終わるようになり検針業務の作業時間の短縮につながった。
②コスト面でのメリット・デメリット(内容・数値)	
<input checked="" type="checkbox"/> イニシャルコスト <input type="checkbox"/> センター費用 <input type="checkbox"/> 通信費 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
具体的内容	補助金を活用し機器端末代のコストを削減できた。別荘地利用などの遠方にLPWA端末を設置したことにより車両の燃料費を減らすことができた。
③その他の業務面でのメリット(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> ガス料金代請求業務 <input type="checkbox"/> 開閉栓 <input type="checkbox"/> 緊急遮断 <input type="checkbox"/> 緊急出動 <input type="checkbox"/> 認定保安 <input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> その他	
具体的内容	圧力式微少漏洩警告(BR)、流量式微少漏洩警告(B)、継続使用時間遮断(ACガス止め)予告などお客様の情報がすぐに入ることになった。そのため事前にお客様へ周知することができたことにより保安の強化につながった。
④配送面での効果(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> 残量監視 <input type="checkbox"/> 配送予測 <input type="checkbox"/> 燃料消費量 <input checked="" type="checkbox"/> ガス切れ防止 <input type="checkbox"/> 残ガス率 <input type="checkbox"/> 全数交換 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	検針値が毎日確認できるため配送の予定が立てやすくなった。コインランドリー等の季節性によりガス使用量が読めないところにLPWA端末を設置してガス切れ防止にとっても役立っている。
⑤その他の合理化・効率化効果(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> 災害時の被害状況把握 <input type="checkbox"/> 見守りサービスなど顧客サービス <input type="checkbox"/> 人手不足 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢化 <input type="checkbox"/> 労務管理 <input type="checkbox"/> 残業時間 <input type="checkbox"/> 休日出動 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	設置先のお客様から「ガスが使えない」などの遮断の連絡があった際に遮断原因を端末で確認できるため、一次対応がスムーズにできるようになった。
11. 反省点、課題、要望(補助金、メーカー) 具体的内容	
令和3年度の補助金の申請が次点になった。LPWAの設置率を上げていきたいため、令和4年度の申請を検討している。合格と次点の基準を教えてください。	
12. 継続のモチベーション、今後の展開・方針、将来展望 具体的内容	
保安の向上、配送合理化をより効率的に行うためLPWA端末の導入率を令和3年度50%以上、同4年度70%以上、最終的に100%を目標に取り組む。	